

11 野球スコア作成システムの構築

吉田東

指導教員 昆野幹夫

1. はじめに

このテーマを選定した理由は、スコアの記録が簡単にできて、誰でも見やすい野球スコアシートを作りたいと思ったからである。

私は野球にとても強い思い入れがある。小学生時代に父が野球スコアを記録していて、その際の大変さを知っている。昨年の先輩方の「野球スコア作成システムの構築」という卒業研究発表を聞いて、自分でもテーマ選定理由を実現する野球スコアシステムの構築をしたいと考えたからである。

2. 研究概要

2.1 目的

野球の試合の流れをわかる人が、簡単に記録できる野球スコア作成システムの構築を目的とする。

2.2 機能構造

試合のスコア、チームごとの戦績を記録することができる。

2.3 開発環境

OS Windows7

使用言語 Excel VBA

3. 各種機能

3.1 チーム登録

チーム登録ボタンを押すと、チーム登録画面が表示される。

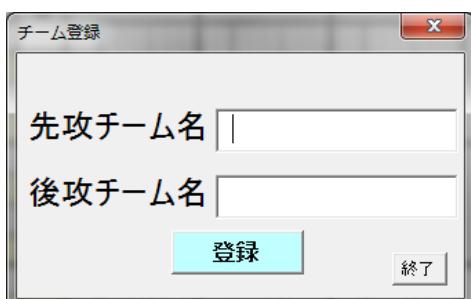


図 1. チーム登録画面

チーム名を入力し、登録ボタンを押すと登録完了。

3.2 選手登録

選手登録ボタンを押すと、選手登録画面が表示される。先発選手と控え選手の 2 種類の登録ボタンに分けた。

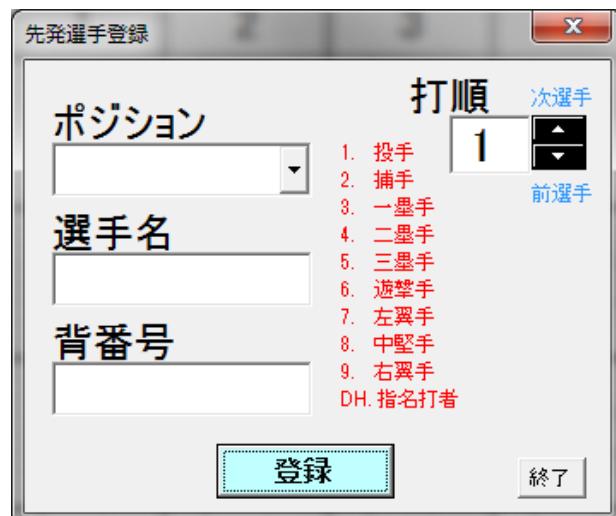


図 2. 先発選手登録画面

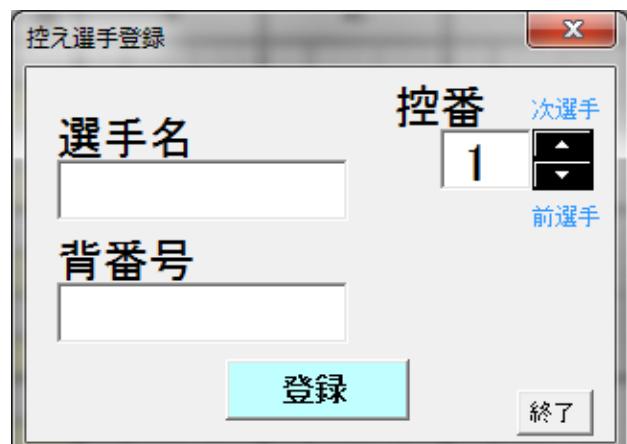


図 3. 控え選手登録画面

選手名を入力し、登録ボタンを押すと登録完了。次選手の登録や前選手の登録をする際は、それぞれの登録画面の右上にある番号を変更することによって登録できる。

3.2 スコア記録

スコア記録ボタンを押すと、スコア記録画面が表示される。



図 4. スコア記録画面

カウントやプレーに応じたボタンを押すことによって、その内容のスコア記号がスコアシート上に記録される。

3.4 選手交代

選手交代ボタンを押すと、選手交代画面が表示される。



図 5. 選手交代画面

交代内容に応じたボタンを押すと、交代選手登録画面が表示され、交代選手を入力する。

4. 作品について

4.1 昨年の内容との比較

＜変更点＞

- ・スコアシートのデザイン
- ・選手交代の記録方法
- ・イニング毎の投球数等の集計方法

＜新機能＞

- ・野手、投手の個人成績集計

4.2 使いやすさの追求

①スコア記録、選手交代、打者一巡、成績集計、シートが足りなくなった場合の対処等、方法が複雑であることや困ってしまう状況を想定し、別のシートに取扱説明書を用意した。

②成績集計の際に、試合途中でスコア記録画面を閉じてしまうと正確な成績集計ができなくなってしまうので、そのことへの注意書きをし、それでも誤って閉じてしまうことを想定し、スコア記録に関するすべてのフォームの右上にある閉じるボタンを非表示にした。また、スコア記録画面に唯一画面を閉じるためのボタンがあるが、押した際に本当に閉じるかどうかの確認がされるようにした。

③どのような記号で記録されるかをわかりやすくするために、スコア記録画面に記号の画像を表示した。

④チーム登録、選手登録、選手交代、イニング毎の集計を自動で入力箇所を選択するようにした。

4.3 未完成機能

- ・野手の個人成績集計

5. おわりに

授業でほぼ習うことのなかった Excel VBA を使用しての作成で、知識がない状態ではあったが、野球スコアとして活用できるものに作り上げることができた。昨年の先輩の作品と比較すると、記録方法や集計方法等をより良いものにすることができたと思う。

しかし、当初予定していた選手個人の成績集計は、投手は完成したが野手を完成させることができていない。また、取扱説明書が必要となるような複雑な記録方法の部分ができてしまった。

6. 参考文献

Excel VBA のプログラミングのツボとコツが絶対にわかる本（立山秀利 著）